

統一地方選挙が行われました！ 組織票の弱体化が進む傾向が加速

統一地方選挙が行われ、松戸市においては4月10日投開票で県議会議員選挙が実施されました。7つの議席を10人の候補者で争う激戦となりましたが、ふたを開けてみると維新1、立民1、自民1、共産1、公明2、無所属1という結果です。

今回の県議選松戸区における特徴は、なんとといっても無所属で出馬した女性議員が約16,000票を獲得し、4位で当選したことでしょう。既存の政党のいずれもが浮動票の受け皿になりえなかったことを示すことになりました。

そのことは同時に、地元の組織が弱体化していることの表れと言えます。かつては3議席を確保していた自民党が3期連続で2期連続で1議席にとどまっていることに、保守層は危機感を抱いています。また、2議席を得た公明党も、獲得票は大幅に減少しました。有権者の願いや期待をどのように吸い上げるべきか、これからの選挙は大きな転換期を迎えました。



若者文化の促進をパワーアップ アーバンスポーツを推進します

現代のスポーツや文化は、ものすごいスピードで進化しています。若者の暮らしを支えるには、従来の考え方から脱却し、新たな思考で都市整備を行っていく必要があります。

松戸市では、若者のニーズに対応すべく、いわゆるアーバンスポーツを支える取り組みをスタートさせました。

その一つが「スケートボードのリンク」の設置です。去る4月22日には、第1弾として運動公園に設けられたリンクのオープニングセレモニーが行われ、早速市内のスケーターが思い思いに滑走を楽しんでいました。今後は江戸川河川敷にも増設予定です。

また、通常は1チーム5人で行うバスケットを、3人対3人でおこなうスリー・オン・スリー・バスケットコートも新設しています。

このように、都市部の若者の暮らしを多方面から支える取り組みを、これからもしっかりと進めて参ります。



HPもご覧ください！ **みのわ信矢** 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94



みのわ 信矢 プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生まれ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
昭和58年 青山学院 中等部 卒業
昭和61年 青山学院 高等部 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部